

研修会の WEB 開催（ハイブリット含む）について

～単位付与の際の注意事項～

【取得単位】

★日本専門医機構単位（参加単位・産婦人科領域講習単位・共通講習単位（※1））

※1：共通講習単位は別途テスト（5問中4問正解するまでテストを実施）が必要です。
また本会以外の団体（非営利団体）が主催する研修会は原則、日産婦を通しての
共通講習の申請は不可となりますのでご注意ください。

★日本産婦人科医会研修シール（WEB 視聴の場合は、視聴履歴確認後、郵送または手渡し）

★日本医師会生涯教育講座単位（カリキュラムコード）

* 日産婦の HP にも掲載されるため、全国から参加申し込みの可能性あり

→→ 他県からの参加を希望しない場合は申請システム入力の際に、研修会名や備考欄に
「千葉県限定」や「〇〇地区限定」と入力する

* 医会シールについては（主催者からの）送付が難しいようなら最初から単位申請をしないでください

【開催前】案内用チラシ作成・事前登録の際の注意事項

★事前登録時の必要項目

※「氏名（カナ）」「日産婦学会番号（8桁）」が正確に分からないと単位登録が出来ません

「氏名（カナ）」「日本産科婦人科学会会員番号（8桁）※19もしくは20から始まる8桁の番号」

「施設名」「メールアドレス」「医会研修シール（発行希望の有無）」「医会シール送付先住所」他

* 今後必要となる項目：「日本産婦人科医会会員番号（8桁）※9から始まる8桁の番号」

【お知らせ】医会会員番号は医会シール廃止にともない移行するデジタル記録に必要です。千葉県での運用開始（時期未定）後には事前登録に必要となりますのでご注意ください。（令和6年度は医会シール現物配布の運用です）

★単位認定についての周知（チラシへの記載例）

◎は必須、○は任意

◎講演視聴時間が19：30（開始時刻など）から 60分以上（※2） の場合単位を付与する

※2：原則は講演時間すべてを視聴している場合に単位付与を行うが

主催者側で事前に基準時間を決め周知する（全体の2/3以上やコア時間、60分以下は×など）

また、開始時間前から入室している場合、開始時刻より視聴時間とカウントしてください

- ◎視聴は1名1アカウントで視聴すること（一画面を複数人で視聴しても、単位取得は1名のみ）
 - ◎JSOGマイページへの取得単位反映は1か月程かかる場合があります
 - ◎事前登録、入室履歴等で入力不備がある場合、単位付与は出来ません
 - 日産婦へ会員登録中（学生・専攻医など）で、会員番号（8桁）をまだお持ちではなく、単位付与を希望される場合は、「氏名（カナ）」＋「生年月日 or 医籍番号」を（主催者へ）事前連絡、または当日申し出てください
 - 当日の（zoom）入室の際、ご自分の表示名を「施設名＋氏名（カナ）」に設定すること
- * 上記以外でも必要と思われる事項は、なるべくチラシに記載して周知を図るようにしてください

【当日】研修会冒頭にて

★ライブ配信の場合は、視聴者へ下記について説明してください

- ・ 講演視聴時間が●分以上の場合単位を付与（主催者側で事前に決めた基準を伝える）
- ・ 視聴は1名1アカウントで視聴すること
- ・ JSOGマイページへの取得単位反映は1か月程かかる場合があること
- ・ 登録内容に入力不備がある場合、単位付与は出来ないこと（氏名、所属、日産婦会員番号など）

【開催後】単位付与作業（視聴ログ確認）

※研修会終了後、1週間以内に行ってください

<日本専門医機構単位>

- ・ 単位付与該当者確認：視聴ログより上記ルール該当者を確認する
- ・ 登録先：（日本産科婦人科学会「研修会開催申請システム」内）出席管理システムへ
該当者一覧（CSV形式：フォーマットあり）をアップロード

<日本産婦人科医会研修シール> ★令和6年7月開催分より研修管理システム運用開始

※千葉県では当面の間、医会シール配布を継続します

（将来的にはシール廃止、システムへの医会会員番号での登録となります）

- ・ 単位付与該当者確認：視聴ログより発行希望の有無と送付先を確認する
- ・ 主催者より 郵送 または 手渡し

<日本医師会生涯教育講座>

- ・ 参加者名簿作成：合計視聴時間（分）と氏名、所属を本会指定のExcelフォーマットへ入力
- ・ 提出先：千葉県産科婦人科医学会へメール添付提出